

管内	期日	会場	教科(参加者数)
会津南会津	11月27日(月) 11月28日(火)	会津若松市立第二中学校	国語(50) 社会(40) 数学(50)
いわき相双	11月16日(木) 11月22日(水)	いわき合同庁舎 内郷第一中学校	国語(50) 数学(50) 美術(48)

#### (5) 指導助言者

義務教育課指導主事  
各教育事務所指導主事

#### (6) 研修内容

- 教科指導上の諸問題
- 教科の特質と学習指導法
- 指導計画の作成
- 学習指導と教材研究
- 授業参観と研究協議

### 3 へき地教育研究指定校

#### (1) 趣 旨

本県へき地学校における学力向上を図るため、へき地における小学校及び中学校において、へき地教育に関する問題を研究し、へき地教育の改善とその振興に資するため研究学校を指定し、その地域の研修センターの役割をもち、これらの研究成果を各へき地学校に普及する。

#### (2) 指定校と研究主題

学校名	校長名	研究主題
郡路村立 岩井沢小学校 (52・53年)	吉田吉太郎	ひとりひとりの考え方を伸ばす学習指導過程をどのように組織したらよいか。 ——学習問題の把握のさせ方と 発問・助言のくふう——
舘岩村立 舘岩小学校	斎藤典久	課題解決力を育てるために、小規模校の特性を生かした指導をどのようにしたらよいか。 ——算数科を中心として——

### 4 複式学級教材構成資料の作成

#### (1) 趣 旨

複式学級の学習効果を高めるため、年次計画により本県の実態に即した教材構成資料を作成し、教育機器の活用とあわせて学習指導の改善・充実に努め、へき地・過疎地域の教育振興を図る。

#### (2) 作成年次計画

年度	53	54	55	56	57
教科 領域	算数 数と計算	算数 図形 量と測定 数量関係	理科 生物 地学	理科 物理 化学	国語 社会

#### (3) 作成会議

第1回 昭和53年5月30日～5月31日  
第2回 昭和53年9月12日～9月13日

第3回 昭和53年11月30日～12月1日

#### (4) 作成委員会及び配布

作成委員は、現場担当教師9名、教育事務所指導主事1名、義務教育課指導主事等で委員会を構成し、複式学級教材資料算数科、数と計算編を作成した。

複式学級をもつ本校・分校 156校及び複式学級 287学級に配布し、複式学級学習指導に役立てた。

作成委員氏名

勤務先	職名	氏名
福島市立笹谷小学校	教諭	渡辺道夫
本宮町立本宮小学校	〃	大塚正伊
平田村立蓬田小学校	〃	本柳政雄
天栄村立羽鳥小学校	〃	田中豊司
棚倉町立高野小学校戸中分校	〃	遠藤常雄
会津若松市立原小学校	〃	菅井隆次
下郷町立楢原小学校	〃	大塚謙一郎
浪江町立大堀小学校三程分校	〃	安倍清明
いわき市立平第二小学校	〃	松本和夫
福島県教育庁義務教育課	課長	埴保貞
	主幹	宇田哲雄
	主任指導主事	立花和夫
	指導主事	幕田貞一
	〃	金成宗明
〃 県北教育事務所	〃	戸田満夫

### 5 複式学級学習指導講習会

#### (1) 趣 旨

複式学級教材構成資料をもとに、複式学級を担当する教員及び指導者を対象として、学習指導法の講習会を開催し、複式学級学習指導改善の一助にするとともに、過疎地域及びへき地の教育振興に資する。

#### (2) 期日・会場

期日	対象地区	会場
2月27日	会津教育事務所管内	会津若松合同庁舎
2月28日	南会津教育事務所管内	田島合同庁舎
3月5日	相双教育事務所管内	原町合同庁舎

#### (3) 内容及び講師

- ① 複式学級学習指導上の諸問題と改善について  
義務教育課指導主事 幕田貞一
- ② 複式学級教材構成資料の活用と算数科の指導について  
義務教育課指導主事 金成宗明
- ③ 直接指導と間接指導における資料活用の具体例について

会津若松市立原小学校教諭 菅井隆次  
下郷町立楢原小学校教諭 大塚謙一郎  
浪江町立大堀小学校三程分校教諭 安倍清明